

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
プロダクトデザイン実習4B											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	大西邦彦			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
CAD・CGの技術を利用し、自分のアイデアを表現する技術を学ぶ。Fusion360の知識・技術の理解を深め、制作における基本的なワークフローを学び課題に活かす。目的と用途に応じて求められている情報を整理した上で、教員と学生間でのコミュニケーションをとりながら作業を行なう。											
到達目標											
サーフェースとソリッドの特性・役割を完全に理解したうえで、曲面設計や構造設計まで行えるようになる。困備のないソリッドデータを作成し、学生自身で3Dプリンティング出来るスキルをマスターする。											
授業方法											
高次の3次元CADによる立体のモデリングの方法を概説し、デジタルモデラーとしても通用するデータモデリングスキルを修得します。複雑な3次曲面データの生成およびコントロールから、他のCADとの共有で使えるデータを把握しながら変換することを学びます。また技術的側面からの要求を深く理解し、データの方にも正確にフィードバックできるような課題を展開します。											
成績評価方法											
作文・課題60% 課題を総合的に評価する。 ワークシート10% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 レポート10% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 成果発表20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
前期の3D-CADの授業を完全に理解しておくこと。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。											
教科書教材											
教科書：Fusion360入門 材料：特になし											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス										
第2回	3DCAD応用演習1										
第3回	3DCAD応用演習2										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
プロダクトデザイン科	
プロダクトデザイン実習4B	
第4回	3 DCAD応用演習 3
第5回	3 DCAD応用演習 4
第6回	3 DCAD応用演習 5
第7回	3 DCAD応用演習 6
第8回	プレゼンテーション
第9回	3 DCAD応用演習 7
第10回	3 DCAD応用演習 8
第11回	3 DCAD応用演習 9
第12回	3 DCAD応用演習 10
第13回	3 DCAD応用演習 11
第14回	3 DCAD応用演習 12
第15回	最終プレゼンテーション